

公募に関する質問とその回答（Q&A）

2025/6/20時点

No	キーワード	質問	回答
1	説明会資料	説明会で投影された資料ですが、PDF等でのご共有のご予定はあるでしょうか？（事前にwebでご説明いただいている内容以外のものもあったため）	説明会で用いた資料はHPにて公表しました。
2	採択件数	採択件数は最大何件をご予定されていますでしょうか？	補助金総額の枠内で採択を予定しており、最大件数の設定は行いません。
3	応募書類	実施計画書の各項目のページ数は増やしても良いでしょうか？	各様式の指定通りです。指定したページ数で作成してください。 ただし、提案内容の補足説明資料を追加で添付することは可能とします。 こちらのページ数は特に制限はしませんが、添付された補足説明資料と、当該様式における記載内容との対応関係がわかるように明示しておいてください。
4	応募書類	必ずしも様式の枠線などにとらわれなくて良いでしょうか？	常識的な範囲での余白（上下左右20mm程度）を確保していただければ問題ありません。
5	応募書類	ワードで作成しなくても良いでしょうか？	様式ワードファイル以外での作成も可能です。その場合、PDFファイルにて提出してください。
6	応募書類	応募書類の提出ファイルの形式の指定はありますか？	ワードファイルもしくはPDFファイルにて提出してください。
7	応募書類	応募書類への捺印の要否について、捺印が必要な書類がありますか？	応募書類の捺印は必要ありません。
8	応募書類	提出後の応募書類の差し替えは可能でしょうか？	応募書類の差し替えは原則認められません。提出書類に「軽微な不備が認められた場合」の書類の修正による差し替えのみ受け付けします。不安な点がある場合は、事前にお問い合わせください。
9	対象経費	日程はタイトと考えますが、開発、実証の展開開始の後の利用促進を考えると一般告知などのPR活動も必要と考えます。これらは補助対象に含まれますか？	実証実験に係るPR活動費用については対象とします。実証期間終了後の一般利用に係るPR活動費用については対象外になります。
10	対象経費	PRも補助対象とのことでしたが、実証事業に係るもの＝実証事業期間中のものに限るという理解でよいでしょうか？	実証実験期間中の実証事業に係るPR費用のみ対象となります。実証実験期間後の事業に係るPRに係る経費は認められません。
11	応募時申請額	締切を鑑みた場合、システム開発の見積が概算となる可能性があります。応募時点ではどの程度の精度が求められますか？	精緻である方が望ましいですが、確定額である必要はありません。実際に支払った経費の証跡を用いて額の確定を行い、その金額をもって補助金の支払を行います。
12	補助金額	枠内ということは5,000万円内で、1件、若しくは複数件で割るという理解でしょうか？	1件あたりの補助対象額の上限額が5,000万円以内という設定です。例えば、事業費1億円の場合、その2分の1の5,000万円が補助対象となります。ただし、事業費が1億円超であっても、上限額が5,000万円になるとご理解ください。
13	補助金額	申請額の最小金額はございますか？	申請額の最小金額の設定はありません。
14	実証事業内容	今回の取り組みは「再配達の削減」となっていますが、同時に「ドライバーの負荷軽減」ということであれば、再配達に限った内容でなくても採択の可能性はありますか？	事業目的に沿ったドライバーの負荷軽減に寄与するものであれば補助対象となります。
15	実証事業内容	（再配達に係るドライバーの負荷軽減に関連して、）ドライバー業務は配達、集荷、運転などがありますが、対象となりますか？	ドライバーの負荷軽減に寄与する取組であれば、ドライバー業務の配達、集荷、運転いずれも対象となります。
16	審査方法	採択の審査は書類だけでしょうか？電話や面談の審査はありますか？	有識者委員会においては書面審査のみ行い、面談等の審査は想定していません。ただし、事務局より提出された書類の内容について照会を行う場合があります。
17	審査方法	「審査基準の項目ごとに各委員の計画グラフを付与し、ランクごとの得点率を当該項目の配点に掛け合わせ、項目別の評価点を算出します。」とありますが、「当該項目の配点」について教えてもらえないでしょうか？	配点についての公表はいたしません。
18	審査方法	新規性・先進性とは何でしょうか？	「未だ実装されていない新規性、先進性のある取り組みか」「未・低利用である技術や仕組みの活用・複合化があるか」という観点で評価します。 ご提案される事業において、既に導入されているサービスとの違い、未利用である技術などについて、事業計画書に具体的に記述いただくようお願いします。
19	審査方法	審査結果に対する照会は可能でしょうか？	審査の結果、採択された事業者様には「採択決定通知書」を個別に発出します。また、ホームページ上で採択者名を公表します。（7月下旬を予定） 審査結果の公開や個別の回答は予定していません。

20	実証開始日	事業をシステム開発と実証に分けた場合、実証開始日に指定はありますか？	実証開始日の指定はありません。交付決定日＝事業開始日から12/31までを事業期間として設定していますので、その範囲内で実証を開始してください。
21	交付決定日	交付決定日はいつ頃を目安とすればよいでしょうか？	7月下旬～8月上旬を想定しています。交付申請手の完了日をもって交付決定日とします。
22	補助金給付	補助金給付はいつ頃目処でしたでしょうか？	補助金の支払については全体スケジュールに記載のとおり3月上旬を想定しています。
23	質問回答	追加質問は可能でしょうか？	説明会後の問合せについては、募集要領の「Ⅱ 応募方法」の「1 応募・交付申請に関する書類の入手」で示す問合せ先あてにお問い合わせください。質問者に個別回答させていただきます。
24	質問回答	回答内容は公表されますでしょうか？	説明会以降の個別問合せについて、重要と思われる質問等があった場合は、募集期間内にホームページにて質問と回答を公開する場合があります。